

FortiGateと連携する ゼロトラスト向けクライアント

DX推進やハイブリッドワークの導入などにより、社内外からさまざまなシステム・クラウドサービスへのアクセスが発生するなど、ネットワーク環境が複雑化しています。そのような中、求められているのがアクセス元の端末を正しく認証し、許可されたアクセス先へとつなぐ、ゼロトラストネットワークアクセスの実現です。



課題 1

従来のVPN装置では
接続元のセキュリティ対策
状況が把握できない

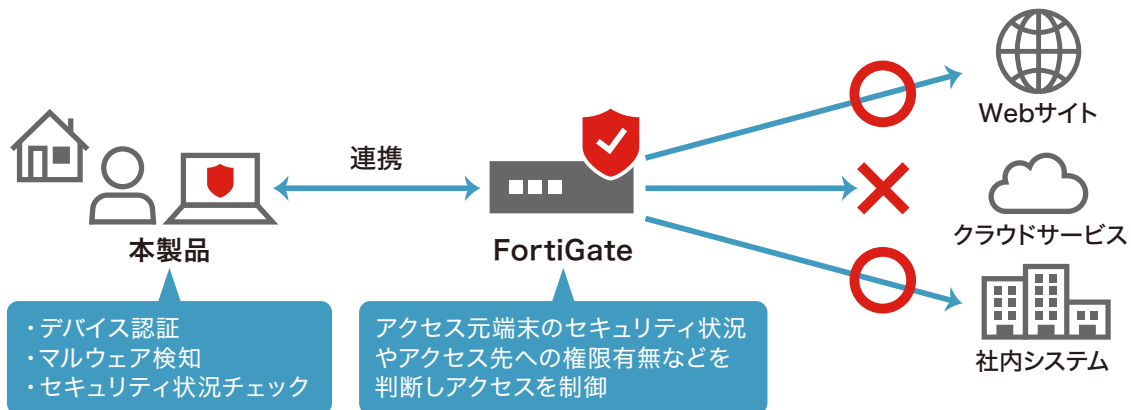
課題 2

リモート接続時の
なりすましが不安

課題 3

業務端末ごとの
セキュリティ対策状況が
分からない

FortiGateとの連携によるゼロトラストネットワークアクセスで ハイブリッドワークのセキュアな実現を支援



FortiGateとの連携による セキュリティ強化

セキュリティ対策が十分な端末のみ接続を許可するなど、本製品により把握した端末のセキュリティ対策状況をもとにFortiGateできめ細やかなアクセス制御が可能。ゼロトラストネットワークアクセスを実現します。

デバイス証明書を用いた 強固な認証

本製品の管理サーバーが認証局となり登録した端末に自動で証明書を発行。Active Directoryと連携したユーザー認証に加え、証明書を用いた強固な認証により、なりすましや不正端末の利用を防止します。

端末のセキュリティを一元管理し 運用者の負担を軽減

脆弱性の有無やパッチの適用状況、使用OSのバージョンなど、端末のセキュリティ状況を詳細に収集。社内外問わず散在する端末を一元的に管理できるため、管理者の負担軽減が可能です。

FortiGateと連携するゼロトラスト向けクライアントの強み

豊富なセキュリティ機能

ゼロトラストネットワークアクセス機能はもちろん、アンチウイルスやUSBデバイスの制御、脅威を検知した際の端末の自動隔離など、ネットワークセキュリティだけに留まらないさまざまな機能を提供しています。



コストを抑えたゼロトラストネットワークアクセスの導入

既存のFortiGateを活用できるため、追加の設備コストを抑えたゼロトラストネットワークアクセスの導入が可能です。



端末の増減にも柔軟に対応、管理者の負担を軽減

本製品の管理サーバーを活用することで、端末が増えた場合も対象端末への本製品の配布、インストールを容易に実現。ポリシーなど事前に設定したうえで配布できるため、管理者に負担をかけることなくセキュリティレベルの統一が可能です。



ライセンス別提供機能例

| 提供機能 | VPN/ZTNA | EPP/APT |
|------------------|----------|---------|
| ゼロトラストネットワークアクセス | ○ | ○ |
| SSL-VPN | ○ | ○ |
| IPSec-VPN | ○ | ○ |
| シングルサインオン | ○ | ○ |
| 脆弱性検査・対応 | ○ | ○ |
| Webフィルタリング | ○ | ○ |
| USBデバイス制御 | | ○ |
| アンチウイルス | | ○ |
| 端末の自動隔離 | | ○ |

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標、または登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良のため、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、当社担当営業にお問い合わせください。※本カタログ中の情報は、カタログ作成時点のものです。

◎ 株式会社 日立ソリューションズ

www.hitachi-solutions.co.jp



本カタログ掲載商品・サービスの詳細情報

www.hitachi-solutions.co.jp/fortinet/function/f-client.html

S22K-06-01

2022.10